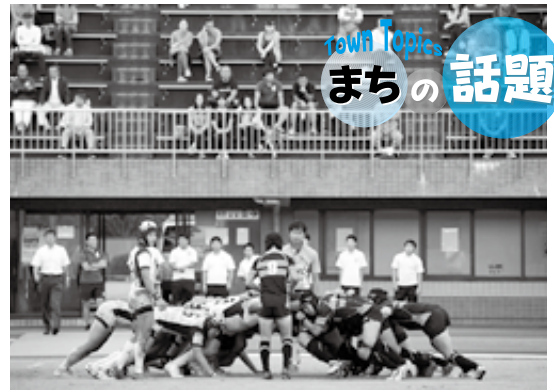


ラグビーフェスティバル

平成34年の栃木国体で佐野市がラグビーの会場となることから、ラグビーへの関心を高め、競技を成功させることを目的として、9月23日に「佐野ラグビーフェスティバル2017」が運動公園陸上競技場で開催されました。

小学生向けのタグラグビー教室のほか、関東高校女子セブンズ交流大会や国体強化試合が行われ、選手たちの果敢なプレーに、会場からは大きな歓声が上がっていました。



田中正造の日 環境フェスタ

市では、田中正造の偉業をたたえ、市民の皆さんに環境の大切さを実感してもらうため、10月12日を「田中正造の日」とし、環境イベントを開催しています。

今年度は14日に佐野市中央公民館で環境フェスタが行われ、多くの方が会場を訪れました。



山岸尚之さん

イベントでは、田中正造記念賞の受賞2団体と環境美化に功労のあった市内6団体が表彰されたほか、公益財団法人世界自然保護基金ジャパン(WWF ジャパン)の山岸尚之さんによる講演が行われました。

講演で山岸さんは、地球温暖化対策の国際的な取り組みを紹介したほか、地球温暖化を遅らせるために、一人一人が地球温暖化対策を意識した選択を積み重ねることの大切さを説いていました。



○第5回田中正造記念賞 受賞者

【佐野市長賞】

特定非営利活動法人
自然回復を試みる会・ビオトープ孟子
(和歌山県海南市)

【奨励賞】

特定非営利活動法人
こが里山を守る会(茨城県古河市)

○第2回環境美化活動功労団体等 表彰受賞者 (順不同)

- ・米山町女性会
- ・赤坂町会
- ・下町町会環境衛生委員会(田沼)
- ・栃木ダイハツ販売(株)佐野店
- ・田島町会
- ・相生町自警隊(葛生)



牧歌舞伎定期公演会

県指定無形民俗文化財「牧歌舞伎」は、江戸時代から伝わる地芝居で、牧歌舞伎保存会により受け継がれています。



子役を演じる船田さん(左)

10月8日、2年に1度の定期公演が葛生あくどプラザで行われました。子役が登場する「奥州安達ヶ原『環宮明御殿の場』」が14年ぶりに上演され、船田早妃さん(常盤中学校1年)が主人公の安部貞任の娘であるお君役を熱演しました。

また、常盤中学校の生徒による「白波五人男」なども上演され、会場から大きな拍手が送られました。



10月13日～15日までの3日間、ためまふるさと館で田沼絵画同好会主催による「第26回油絵展」が開催され、たくさんの方の目を楽しませてくれました。長野の早春や夏の女性、唐沢山や日光の紅葉など、四季折々の風景が目の前に色鮮やかに広がり、あたかもそこに自分が立っているかのように錯覚してしまうほどでした。

田沼絵画同好会は現在、12人のメンバーで月に1度活動をしています。屋内での活動は年に4回ほどで、それ以外は屋外で描いているとのこと。時には、ちょっとした小旅行を兼ねて遠くに出かけることもあるそうです。皆さん高齢ですが、何よりも「絵」を楽しんで描いています。皆さんも一緒にすてきな絵を描いてみませんか。



(市民記者
葛貫郁子)

市民レクリエーションフェスティバル

10月9日、安足地区合同開催の「佐野市民レクリエーションフェスティバル兼安足地区総合型SCフェスタ」が運動公園などで行われました。

会場は多くの家族連れでにぎわい、絶好のスポーツ日和の中、さまざまなレクリエーションコーナーやニュースポーツ体験コーナーで楽しく体を動かしていました。



そばまつり

10月7日・8日の2日間、田沼グリーンスポーツセンターで「第12回佐野市そばまつり」が開催されました。

このイベントは、佐野市が県内有数のそばの産地であることから、毎年開催されています。今年も市内の各農村レストランなど、6店舗が出店し、訪れた方たちは各店自慢の手打ちそばに舌鼓を打っていました。

11月には、各農村レストランで新そばまつりが開催されます。ぜひ、足をお運びください。
※詳しくは、本紙12ページをご覧ください

